

お知らせ

記者発表資料 令和元年10月18日

■同時発表先：合同庁舎記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会、岡山県政記者クラブ、広島県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政記者クラブ、山口県政滝町記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

令和元年度 中国地方整備局入札監視委員会 第二部会第2回定例会議の審議概要について

中国地方整備局入札監視委員会第二部会は、令和元年度第2回定例会議を令和元年9月27日（金）に開催し、平成31年4月1日から令和元年6月30日までの間に契約した工事、建設コンサルタント業務等、役務の提供等及び物品の製造等の中から抽出した5件の事案について、入札及び契約の過程並びに契約内容について審議を行いました。

審議概要については、次頁以降にてお知らせします。

<問い合わせ先>

広島市中区東白島町14-15 NTTクレド白島ビル13階
中国地方整備局入札監視委員会第二部会事務局
082-511-3900（代表）

総務部 総括調整官 すずき やすひこ
鈴木 靖彦（内線103）

◎総務部 契約管理官 たくわ ゆうじ
宅和 祐治（内線130）

港湾空港部 品質確保室長 いちだ てるき
市田 輝喜（内線250）

中国地方整備局入札監視委員会 第二部会 審議概要

開催日及び場所	令和元年9月27日(金) 白島庁舎会議室	
委員	野田 和裕 (広島大学大学院法務研究科教授) 佐久間 剛 (中国経済連合会常務理事) 鈴木 素之 (山口大学大学院創成科学研究科教授)	
審議対象期間	平成31年4月1日～令和元年6月30日	
抽出案件	計 5件	(備考)
工 事		
一般競争 (政府調達に関する協定適用対象工事)	1件	別紙1のとおり
一般競争 (政府調達に関する協定適用対象工事以外)	2件	〃
建設コンサルタント業務等	1件	別紙1のとおり
役務の提供等及び物品の製造等	1件	別紙1のとおり
	意見・質問	回 答
委員からの意見・質問、それに対する回答等	別紙2のとおり	別紙2のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

別紙1

【工事】

(一般競争入札方式:政府調達に関する協定適用対象工事)

工事名	工事種別	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)
水島港玉島地区航路・泊地(-12m)等浚渫工事	港湾等しゅんせつ工事	6	6	令和元年6月3日	若築・不動産トラ特定建設 工事共同企業体	709,776	90.01

(一般競争入札方式:政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの)

工事名	工事種別	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)
広島港海岸中央東地区(矢野)護岸(改良)築造工事	港湾土木工事	2	2	令和元年5月30日	あおみ建設(株)	445,500	92.82
浜田港福井地区防波堤(新北)工事	港湾土木工事	5	5	令和元年5月7日	カナツ技建工業(株)	173,800	92.36

【建設コンサルタント等業務】

(一般競争入札方式)

業務名	業種区分	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)
徳山下松港土砂処分場沈下計測等業務	建設コンサルタント等	平成31年4月11日	復建調査設計(株)	8,800	90.90

【役務の提供等及び物品の製造等】

(一般競争入札方式)

業務名	業務分類	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)
ごみ処理(呉地区)	役務の提供等	平成31年4月1日	呉市衛生興業(株)	10,203	77.53

議事項目、意見・質問	議事結果、回答
<p>1. 抽出案件の審議</p> <p>①「水島港玉島地区航路・泊地(-12m)等浚渫工事」</p> <p>Q1. 予決令71条とはどのような規定か。</p> <p>Q2. 資料中の項目で、総合評価落札方式等適用区分にチェックしている項目はすべて満たさなければならぬのか、あるいはどれかに適用すればいいのか。</p> <p>Q3. 共同企業体で申請する場合は、それぞれの単体企業がすべての資格要件を満たさないといけないのか。</p> <p>○この入札・契約は適切であると判断します。</p>	<p>A1. 故意に入札を妨害する者を排除するなど、契約担当官の判断で一般競争入札に参加させなくすることをできるようにする規定。</p> <p>A2. 技術提案評価型S型WTOは発注予定金額と工事難易度でその適用区分が決まってくる。その他の項目（施工体制確認型、休日確保評価型、若手技術者登用促進型、ICT活用工事）は個別工事の特性により選択することになっており、本件においてチェックしている項目はすべて適用されることになる。</p> <p>A3. 共同企業体で申請する場合は、2社企業共にすべての資格要件を満たさないといけない。</p>
<p>②「広島港海岸中央東地区(矢野)護岸(改良)築造工事」</p> <p>Q1. 鋼矢板の打設の深さがそれぞれ違うがなぜか。</p> <p>Q2. 資料中の競争参加資格要件（企業の適正）で、相互に資本関係又は人的関係がないという項目があるが、どのような意味か</p> <p>Q3. 資料中の総合評価落札方式等適用区分の項目で若手技術者登用促進型の欄にチェックが入っているが、申請業者より今回若手技術者の配置はしないとのことだが、どのような意味か。</p> <p>Q4. 資料中の港湾CASの資格審査システムにて確認とあるが、どのようなシステムか。</p> <p>○この入札・契約は適切であると判断します。</p>	<p>A1. 鋼矢板打設の深さは既存護岸の老朽化の程度でより決まるものであり、設計の結果、場所毎で異なる深さとなったもの。</p> <p>A2. 入札の公正を期すために資本関係又は人的関係の確認を行うものであり、①一般競争入札参加申請業者相互間、②一般競争入札参加申請業者と該当工事に係る設計業務の受託者間の2点について、関係ないことを要件としている。</p> <p>A3. 若手技術者を40歳以下としているが、40歳以下の若手技術者を配置しなくても、失格となるわけではない。</p> <p>A4. 業者情報を全国的に取りまとめたデータベースであり、申請業者の会社情報含め、資格情報等が分かるシステムとなっている。</p>

③「浜田港福井地区防波堤(新北)工事」

Q1. 資料中の競争参加資格要件（技術的適正）で、技術者の数値要件を設定していないが、島根県特有なものなのか、あるいは全国的なものなのか。

A1. 全国的に技術者が不足しており、確保しづらいことから、全国的に要件緩和を行っている。

Q2. 資料中の企業に求める数値要件を設定するうえで、設計値の8割としているが、その場合参加可能業者数は何社か。

A2. 設計値の8割とした場合、参加可能業者数は8社となっている。

Q3. 資料中の評価基準で、コンクリート製ブロックを128個以上製作した実績を加点評価しているにも関わらず競争参加資格要件(技術的適正)がそれを下回っている事情は何か。

A3. 競争参加資格要件としては、コンクリート製ブロックを128個製作した8割の5割としているが、これは競争性を確保するために設定したもの。一方、評価基準では、今回の製作個数に合わせ、コンクリート製ブロックを128個以上製作した実績があれば、評価項目として加点するというもの。

Q4. 評価基準にかかる資料はあらかじめ入札公告等に示されているのか。

A4. 入札公告等と併せて示している。

○この入札・契約は適切であると判断します。

④「徳山下松港土砂処分場沈下計測等業務」

Q1. 12ヶ月間計測を続けるということだが、12ヶ月間の間は土砂処分はしないということだろうが、土砂の処分が終わった後の計測なのか、或いはこれから土砂処分場を作るための計測をしているのか。

A1. 造成中の土砂処分場において、平成29年度に浚渫土砂のさらなる受入容量を確保（増加）するために地盤改良工事（減容化）を実施しており、本業務では沈下（減容化）の進行状況を把握するための計測を行っている。
なお、地盤改良以降（計測期間中）も浚渫土砂を投入しており、その影響については沈下解析で考慮している。

Q2. 資料中の競争参加資格要件（企業の適正）で、過去3年間の当該業務区分の実績がある場合は、業務成績点の平均が60点以上とあるが、同種業務の3年間平均が60点以上なのか。

A2. 同種業務の平均点ではなく、発注区分の建設コンサルタント等業務で契約した案件における業務成績点の3年間平均が60点以上を確認している。

○この入札・契約は適切であると判断します。

⑤「ごみ処理(呉地区)」

Q1. 資料中の参加資格要件の考え方で、過去の入札参加状況がC等級1者という少ない状態が継続

A1. C等級では参加可能業者数は、8社となっている。AからD等級まで拡大した結果、参加可能

<p>している」とあるが、参加可能業者数は何社か。</p> <p>Q2. 陸揚げ回数は17回とあるが、入札では陸揚げ1回あたりを算出となっているがなぜか。</p> <p>○この入札・契約は適切であると判断します。</p>	<p>業者数は12社となっている。</p> <p>A2. 陸揚げ回数17回は過去実績を基礎に算出したもので回数に変動が見込まれることから、陸揚げ1回あたりの単価を以て入札を行っている。</p>
--	--

議事項目、意見・質問	議事結果、回答
2. 指名停止等の運用状況の報告 ・ 3件	意見・質問なし
3. 再度入札における一位不調状況の報告 ・ 該当なし	意見・質問なし
4. 入札談合に関する情報等への対応状況 ・ 該当なし	意見・質問なし
5. 低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況の報告 ・ 該当なし	意見・質問なし
6. 一者応札の発生状況の報告 ・ 3件	意見・質問なし
7. 不調・不落の発生状況の報告 ・ 4件	意見・質問なし
8. 高落札率の発生状況の報告 ・ 5件	意見・質問なし
9. 再苦情処理の報告 ・ 該当なし	意見・質問なし